



およその大きさ 100×80×50cm

形の特ちょう (ニックネーム)

縞のある岩体を縦に置いたもの

色の特ちょう

- ・白っぽい縞模様
- ・縞の中には淡緑灰色の部分もある

表面の特ちょう

- ・硬い (カッターナイフでは傷がつかない)
- ・紙を無数に重ねたような縞模様

側面の特ちょう

- ・白とやや暗色の層が重なって縞模様ができて、それぞれ同じ種類の鉱物が集まって層をなしている

含まれているもの

その他の特ちょう

- ・白い鉱物は石英。石英の卓越する岩体なのでカッターナイフでも傷がつかなかったものと考えられる
- ・岩体は紙を重ねたような状態の岩石を立てて(縦にして)置いたもの



メモ

【観察メモ】

* この岩石は石英質である砂岩を起源とする変成岩と考えられる。すなわち砂岩が地下深く持ち込まれて温度や圧力が上昇し、砂に多い石英分が再結晶して石英の層に、その他の成分が有色鉱物の多い層に分離して縞模様になった (それが**変成作用**)

岩石名

結晶片岩 (砂質片岩：広域変成岩)